

佐賀県研究成果情報

表計算ソフト「エクセル」を用いた農薬登録検索システム					
〔要約〕表計算ソフト「エクセル」のフィルタ機能を用いた農薬登録状況検索システムを開発した。本システムを用いることで、迅速に農薬登録状況を検索できる。					
果樹試験場・病虫害研究室				連絡先	0952-73-2275
部会名	果樹	専門	病虫害	対象	全作物

〔背景・ねらい〕

無登録農薬の取り締まりやトレーサビリティへの対応策として農薬登録状況を迅速に検索できるシステムが必要であることから、汎用の表計算ソフト「エクセル」を用いた農薬登録状況検索システムを開発する。

〔成果の内容・特徴〕

- 1 全作物版、普通作版(イネ・ムギ・イモ・マメ・雑穀)、野菜版、果樹版、その他版(花・茶・芝他)の4種類を作製した。図1で示すように、エクセルのフィルタ機能を用いて登録状況等を検索できる。
- 2 市販の農薬登録状況を書籍で検索する場合、農薬の一般名、商品名、作物名、病虫害名のみから検索できる。本システムでは、この他に、使用方法、毒性、魚毒性、希釈倍数(施用量)、収穫前使用日数、使用回数からの検索も可能である。また、複数の条件についての検索も可能である(表1)。
- 3 書籍上のデータをもとに農薬登録状況に関する書類を作成しようとする場合、入力作業が必要なため膨大な時間を要するが、本システムはエクセル上で検索できるため、コピー&ペーストの機能を用いることで抽出したデータを他のソフトに簡単に移行できる。このため、目的に応じて迅速にデータを加工することができる。

〔成果の活用面・留意点〕

- 1 無登録農薬の取り締まりの強化や、トレーサビリティへの対応の迅速化を図ることができる。また、防除計画が登録基準の範囲内であるかどうかのチェックや、登録状況の問い合わせ等にも迅速に対応できる。
- 2 全作物版については約7MBを容量を要するため反応が遅い。このため、通常の運用にあたっては約3MB以下の個別のファイルを用いた方が望ましい。
- 3 複数の条件で検索するためには「フィルタ」機能に含まれている「オプション」を用いた方がよい。操作法については「エクセル」のヘルプ機能や、操作マニュアルを参考にすること。

「かんきつ赤衣病」に登録のある薬剤の検索法

①▼をクリック

商品名	一般名	使用方法	毒性	魚毒	大分類	作物名	作物詳細	病害虫名	倍率	使用日数	使用回数
ジマンダイゼン	マンゼブ水和剤	散布	普	B	果樹	かんきつ	かんきつ	赤衣病	800倍	収穫90日	4回以内
ジマンダイゼン	マンゼブ水和剤	散布	普	B	果樹	かんきつ	みかん	赤衣病	400~600倍	収穫30日	4回以内
ポリオキシジナル	ポリオキシジナル水和剤	散布	普	A	果樹	かんきつ	みかん	赤衣病	500~1000倍	収穫14日	5回以内
ポリオキシジナル	ポリオキシジナル水和剤	散布	普	A	果樹	かんきつ	かんきつ	赤衣病	500~1000倍	収穫14日	5回以内

F	G	H
大分類	作物名	作物詳
かんきつ	みかん	かんきつ
かんきつ	みかん	みかん
かんきつ	かんきつ	かんきつ
かんきつ	みかん	みかん
かんきつ	かんきつ	かんきつ

②作物名から「かんきつ」を選ぶ

H	I	J
作物詳細	病害虫名	倍率
かんきつ	赤衣病	800倍
かんきつ	赤衣病	400~600倍
かんきつ	赤衣病	500~1000倍
かんきつ	赤衣病	500~1000倍
かんきつ	赤衣病	1000倍

③病害虫名から「赤衣病」を選ぶ

④「かんきつ赤衣病」に登録のある薬剤のみが表示される

商品名	一般名	使用方法	毒性	魚毒	大分類	作物名	作物詳細	病害虫名	倍率	使用日数	使用回数
ジマンダイゼン水和剤	マンゼブ水和剤	散布	普	B	果樹	かんきつ	かんきつ	赤衣病	800倍	収穫90日	4回以内
1804 ジマンダイゼン水和剤	マンゼブ水和剤	散布	普	B	果樹	かんきつ	みかん	赤衣病	400~600倍	収穫30日	4回以内
4175 ポリオキシジナル水和剤	ポリオキシジナル水和剤	散布	普	A	果樹	かんきつ	みかん	赤衣病	500~1000倍	収穫14日	5回以内
4182 ポリオキシジナル水和剤【科研】	ポリオキシジナル水和剤	散布	普	A	果樹	かんきつ	みかん	赤衣病	500~1000倍	収穫14日	5回以内

注)大分類:普通作、果樹、野菜、その他の4分類
 作物名:「かんきつ」のように大きな分類が入力されています。
 作物詳細:「みかん」、「かんきつ」、「その他かんきつ」のように細かい内容が示されています。

[その他]

研究課題名:低毒性農薬の探索に関する試験
 予算区分:県単
 研究期間:昭和35年~
 研究担当者:井手洋一、田代暢哉、納富麻子
 発表論文等:なし